

1 年 学 年 通 信

2017.5.13

第 2 号

1. フレッシュマンセミナーの報告

4月25日(火)～26日(木)の日程で、フレッシュマンセミナーが実施しました。入学式からまもなく、高校生活にもまだまだ慣れていない時期でしたが、サンレイクで元気に研修を終えることが出来ました。二泊三日という集団生活を通じて、時間を守ること、ルールを守ることの大切さを学びました。時間を守ることについては、その後の学校生活にも生かされているように思います。また、準備された講座やアウトドア活動(一畑薬師までのウォーキング)を行うことで、これまで面識のなかった生徒どうしが交流する場が数多く生まれ、友達の輪が広がりました。



★職業探究講座～未来の仕事のを見つけ方とかなえ方～

講師 株式会社キッズ・コーポレーション 岡田 佳久 先生

将来の職業選択のヒントを得るために職業探究講座を受けました。職業には、医師や教師美容師など資格が問われるものもあります。一方、大半の生徒達に関係する進路である企業に就職した場合、企業の中で営業部、人事部、経理部などといった部署に配属され、そこで仕事をしていくという視点からの講義でした。また、社会で必要とされている人材や夢を叶えるために必要な条件は(能力×努力×想い)であると教わりました。そして、この講座で教わったことをもとにして、生徒達は「仕事調べ」に取り組みました。

★マップ講座

講師 株式会社キッズ・コーポレーション 脇田 鉄樹先生

自分の持っている知識を次々に連想し、繋げてゆくことで枝状に伸ばし広げていき、自分の頭の中を地図(マップ)のように表現する方法を学ぶ講座でした。マップを作成することで、自分の知っていることを整理したり、足りない情報を確認できたりすることが出来ます。マップ講座で学んだことを上手に活用すると、普段の学習にも使えることを学びました。また、新しいアイデアを生み出す場合にも、このマップが役に立つということを指導されました。これからの「産業社会と人間」の課題探究学習への活用が期待できました。



★仕事調べ

仕事調べは、職業そのものを調べるだけでなく、企業の中の部署(総務部、営業部)も調べることで、資格の必要な職業は、それほど多くないことも理解したようです。調べた内容はクラス発表、学年発表を行って、その内容を共有しました。今年は2045年問題(人工知能が人間の知能を上回るとされている問題)についても考え、ロボットに人間が仕事を奪われないようにするにはどうしたらよいかについて話し合い、発表しました。



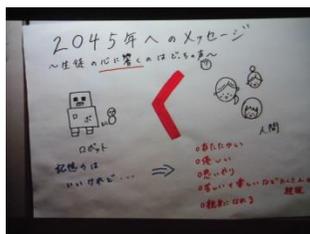
★仕事調べ・クラス発表

「仕事調べ」の後は、それぞれのクラスごとに、プロジェクターと書画カメラを利用して、クラス発表を行いました。書画カメラで写す発表用のスライドは、少しでも自分たちの調べた内容が伝わりやすいように、それぞれの班が趣向を凝らしていました。



★仕事調べ・学年発表

各クラスの代表が、自分たちの調べた内容を、ホールで発表しました。1学年全員が集まる中、各クラスの代表が緊張した面持ちの中、堂々とした発表を見せてくれました。また、発表に対してギャラリーから多くの質問が出たこともあり、充実した発表会でした。



★学習

宿泊研修の夜は、2時間の自学自習です。国語、英語、数学を無言で計150分間行いました。高校生としての自覚を持って、学習に励む姿が印象的でした。



★アウトドア活動

一畑薬師まで1年生全員で歩いていくという活動でした。昨年までは三瓶国立青年の家でしたので三瓶山登山がありましたが、今年は会場がサンレイクになったため、登山がなくなるのかと思いきや、往路は山から一畑薬師を目指すコースで、ちょっとした登山となりました。途中、新緑の美しさに見とれたり、イノシシの掘った筍の穴を見つけたりするなど余裕のある人もいました。その後一畑薬師で昼食、クラス写真を撮影し、復路は有名な1300段余りの階段を下りてサンレイクに帰りました。



★生徒の感想★

・いろいろな職業に触れることができたのはもちろんですが、人を思いやる心も学ぶことができました。全体的に皆が仲良くなったと思いました。どうしたらうまく人間関係が築けるか自分で考えることもできました。また、私は室長だったので連絡事項を皆にきちんと伝えなければならなかったので責任感を持って3日間過ごすことができました。すごく大変だったけど、充実した3日間でした。たくさんものを得ることができてよかったです。

・私がこの2泊3日で得たものは、仲間と協力して物事をやりとげることの楽しさです。高校生活の中で必要なことの1つだと思います。友達と一緒に仕事調をしたり、話をする中で、相手とのコミュニケーションの取り方や進めていくうえで大切なことなどを学ぶことができました。改めて、人と接することは自分にとっても相手にとっても成長することができることだなあと感じました。これからの高校生活でも人とかかわることを大切にしていきたいです。

・仲間と笑って過ごした時間の中に、自然と信頼関係が生まれてとても意味のあった研修だったと思いました。

・ぼくが得たものは協力プレーの力です。発表の準備をしているときに、班のメンバーが自分の文章をみて「もっとこうしたほうがいい」などと伝えてくれ、より質の高い発表をすることができました。このような班の姿勢が、クラス代表として学年の前で発表したことにつながっていると感じました。

・2泊3日を通して、仲間と協力すること学ぶことの大切さを感じました。高校に入ってからまだ日が浅く、初めて話すという人もいたけど、皆で協力して集団生活をすることができました。勉強に対しても、「全員で取り組む」ことができ、とてもよかったです。

・これから社会に出たりすると、ルールが厳しくなるので、今回ルールをしっかりと守ることができてよかった。

・出身校による壁がなく、たくさん人の優しさに触れ、あいさつをしたりコミュニケーションをとったりしながら助け合うことができた。

・これまでほとんど話したことがなかった人も含めていろいろな人とたくさん話をして、たくさん人のいいところも見つかったので、これからもたくさん見つけたいと思った。

・クラスで発表したときに、みんなが真剣に聞いてくれ、質問をしたり感想を言ってくれたりして嬉しかった。みんなの優しさと真面目さを感じた。

・人それぞれの時間があって、大変なこともありましたが、これがその人なんだと認める事ができました。

・進んで行動してくれたこと、積極的に話しかけてくれたことなど、たくさん友達の良さに気付くことができました。

・5分前行動など、普段の生活にも通用するのが大切だと思いました。

2. 1年生 1学期の「凡事徹底」

入学当初から今まで、何度も伝えていますが、できているでしょうか？
ご家庭でもご協力をお願いします。

- ◎ 毎日元気に学校に来る（←健康管理）
- ◎ 授業に集中する（←授業前着席）
- ◎ 家庭学習2～3時間はする
- ◎ 部活に励む
- ◎ 提出物を出す（締切厳守）